

西泊中学校 生徒心得 「当たり前のことを当たり前！」

西泊中学校では、中学校生活の基盤である学習や、集団の一員としての生活の在り方考え方を身につけるため、次のことがらを生徒心得として定めています。西泊中学校生徒としての自覚と誇りを持って行動し、健全で、より楽しい学校生活を送るために次のことを守りましょう

【1】登下校について

- ① 登下校中は交通道德を守る。
※金水トンネルや木鉢トンネルは通らない。旧西工場方面の道路は通らないこと。
- ② 通学は原則徒歩とする。
- ③ 欠席や遅刻をする場合、8時5分までに保護者が学校に連絡する。
- ④ 登校は、生徒玄関を8時10分までに通過し、8時15分からの朝読書等の開始に間に合うようにする。
- ⑤ 登下校中は、寄り道をしたり、店に立ち寄りたりしない。
- ⑥ 登校後は、下校時まで無断で校外に出ない。
- ⑦ 帰りの会終了後10分(通常16:30)には、各教室の施錠を行う。
- ⑧ 帰りの会終了後10分(通常16:30)以降の校舎内での活動(美術部を除く)は、許可制とし、それぞれの担当教師及び、職員室に報告に来る。終了したら終了の報告にも来る。
(例:○年○組の…です。○○部の…です。〜〜で□□を何時何分まで使います。)
- ⑨ 校舎内の活動において騒がしくなるようであれば、許可しない。中断もあり得る。

【2】生活について

★【命を守るために】校内の安全を期しているが、万が一、不審者が侵入し、避難を要する際には「緊急生徒集会を開きます。」と放送が入る。緊急時に備え、覚えておくこと。

- ① 校内のチャイムは、始業前の8時10分、8時15分、昼休み終了前の13時50分、5校時開始の14時、下校時刻である16時45分に鳴る。
- ② 8時25分～8時35分は朝の学活の時間とし、教室の外には出ない。
- ③ 授業開始2分前までに、各自、着席して授業の準備をする。
※移動教室の際は特に、時間に遅れないように気をつけること
- ④ 教科書や学習用具の貸し借りは絶対にしない。
※忘れ物の報告は始業前までに行うこと
- ⑤ 学校に置いてよいもの以外は、学校に置いて帰らないこと
- ⑥ 最低限の礼儀作法として、言葉遣いに気をつけ、しっかりとあいさつ・返事をする。
- ⑦ 具合が悪くて保健室等で休養する場合は、本人が担任か教科担任の先生に必ず連絡する。
- ⑧ 学校生活に不要な物を持ってこない。
※物品購入等の目的で財布を持ってきた場合は、貴重品として必ず担任に預けること
※携帯電話・スマートフォン等の持込は禁止している。
(持込が分かった場合は保護者への返却とする。)
※制汗シートは無香料のもののみ使用可。
※日焼け止め、リップクリームは無色・無香料の物なら自分の判断で使用可。
但し、人目のつかないところで使用する。
＜制汗剤、日焼け止め等はスプレー形状のものは安全性の面で禁止する＞
※ペットボトルの使用は禁止する。
※判断に迷う場合は、事前に相談すること。
- ⑨ グラウンド側にある校舎のひさしには、事故防止のため絶対に出ない。
- ⑩ 校舎周りでは遊ばない。また、部活動時であっても校舎周辺でのボールを使った練習は禁止する。
- ⑪ 校舎内で暴れたり、走ったりしない。また、机やイス、壁などに落書きをしたり傷つけたりしない。故意に傷つけた場合、基本的に修理代金は自己負担とする。
- ⑫ 原則として、他学級の教室には入らない。※盗難防止対策でもある
- ⑬ 鍵など、職員室の物を持ち出す場合には、必ず先生に一言用件を言うこと。
- ⑭ 特別教室等の使用に当たっては、教科担任の許可をもらい終了報告と後始末をきちんとする。
- ⑮ 事務室・印刷室は原則として入室禁止とする。
- ⑯ 購買部の中には用がない限り入らない。物品購入は、2校時後の休み時間にのみ可能である。

【3】身なりについて

(1)服装

- ① 名札について取り外し式の名札とし、教室保管する。
- ② 新旧の指定された制服を選択して着用する。
※ボタンはずしやシャツ出し、裾を引きずるようなズボンのはき方などはせず、正しく着こなすこと

上着の下	白のカッターシャツを着用する。(旧女子制服の場合は、制服から見えない長袖Tシャツを着用する。)
ズボン	変形は認めない。また、ベルトの色は、黒とし、ストライプなど柄ものではないものとする。
スカート	座ったときひざが隠れる→(膝で立って床に付く)程度の長さとする。 ・旧制服のスカートは、つり紐をつける。
中間服	白のカッターシャツを着用する。 ・白、黒、紺、グレーのセーター(単色、ワンポイントなし)を着用しても良い。 ・学校指定のセーター(男子・紺)、カーディガン(女子・白)を着用しても良い。
夏服	上:ポロシャツ(白または紺)、旧制服から選択して着用する。 ・単色、ワンポイントなし。ポケットの有無は問わない。 ・公式行事で着用するポロシャツは、白とする。 下:新旧の指定のズボン、スカートを着用する。
掃除時	制服のまま行方。冬服は上着を脱ぐ。 ・スカートの場合は、ジャージかハーフパンツに着替える。(更衣は各教室)
厳寒期の防寒具	色は、白・黒・紺・茶・灰など派手でない無地や単色のものとする。手袋やマフラーは、生徒玄関で着脱し、校舎内では着用しない。
1 マフラー、ネックウォーマー、手袋	全生徒の着用を許可する。ただし、上記の色で無地のものとする。
2 コート、ウインドブレーカなど	上記の色のものを許可する。部活動での購入品も着用できる。
3 インナー(タイツ等)	色は黒、ベージュ。
4 カイロ	許可する。ただし、ポケットに入れ、外に出さないこととし、使用後は学校で廃棄せず、必ず家に持ち帰って処分すること。
その他	・汗とりとして肌着を必ず着用すること。外に透けない 白系のもの(白・薄いグレー) とするが、胸部に ワンポイント までは許可する。冬服時のヒートテック等の色の指定はない。 ・冬季は、新制服の中着として白、黒、紺、グレーの単色のセーターを着用しても良い。 旧制服で、トレーナー等の中着を着用する際は、制服の襟や袖、裾から見えないようにすること。 ・ アクセサリ(ピアス・ネックレス・ブレスレット・チェーンなど)は身につけない。 ただし、宗教のため身につける場合は、保護者との確認後、外から見えないように着用すること。

(2)頭髪など

- ① 男女ともに、流行にとらわれないこと。
・染髪、脱色、パーマ(ストレートパーマも含む)、カール、ドライヤーによる変形はしない。
・ムースやワックスなどの整髪料をつけない。
・男子の髪の長さは、前髪は眉にかからず、後ろ髪は襟にかからない長さとする。(奇抜な髪形は禁止)
・女子の髪の長さは、前髪は目にかからない長さとし、前髪をとめるためのピン留めは許可する。
後ろ髪が肩にかかる場合はゴムで結ぶ→(耳より下で結んで下ろす)。その際、**ゴムは黒、紺、茶の派手でない色とし、**流行を意識した結び方をしないこと。
- ② 眉毛は、故意に細くするなど手を加えないこと。

(3)履き物など

- ① 学校指定の(反射テープ付きの)運動靴とする。上履き、下履き、体育館シューズの区別をつける。
- ② くつ下は白、黒、紺、グレーのスクールソックスとし、ワンポイントまでよい。足首までの長さのものやルーズソックスは禁止する。 ※男女ともに、流行にとらわれないこと。

(4)カバン

- ① 学校指定の3ウェイ形式のカバンを使用する。
- ② カバンは、指示がない限り必ず持ってくる。補助バッグのみの登校は禁止している。
- ③ カバンに入らないものは補助バッグに入れる。紙袋やビニール袋の使用は禁止している。
- ④ シールを貼る、落書きをする、変形させるなどの行為は禁止する。
- ⑤ **カバンを見分けるためにアクセサリの着用を許可する。ただし、小さいもの(縦横5cm以内)を1個までとする。**